

◆ 北都税事務所長賞 ◆

「税金と私」

学校法人順天学園順天中学校 三年 海野 創

税金は、私たちの生活のあらゆる面で重要な役割を果たしている。特に、中学生の私が感じる税金の恩恵は大きい。今回は、私が税金について思うことを3つの点から述べたい。

まず、東京では中学生の医療費が税金によって補填され、無償化されている。私は体調が急に悪くなることがあるため、この制度には非常に助けられている。病院に行くたびに高額な医療費を心配する必要がないというのは、私や家族にとって大きな安心感となっている。

この医療費の無償化がなければ、私の家庭はもっと多くの出費に苦しんでいたかもしれない。税金が私たちの健康を守るために使われていると感じると、納税の重要性を改めて実感する。

次に、学校に通う道沿いにある街路樹について考えることがある。これらの街路樹は、落ち葉が散らかったり枝が伸びすぎたりしないように定期的に管理されている。この管理には、当然ながら費用がかかる。この費用もまた、税金から賄われているのだと知ったとき、私は感動した。普段何気なく通る道がきれいに保たれているのは、税金のおかげなのだと理解したからだ。こうした公共の場所を維持するために、私たち一人ひとりが少しずつ費用を負担する仕組みは、とても素晴らしいと思う。

最後に、税金の使い方を決めている人たちについて考えたい。税金の使い道は、私たちの生活に直結する重大な問題であり、政治家や行政の人たちが慎重に決定している。私たちの税金がどのように使われるかは、私たちの生活の質を大きく左右する。たとえば、教育や福祉、インフラ整備など、多くの分野において税金は欠かせない存在だ。私たちがより良い社会で生活するためには、税金の適切な使い道を考えることが重要であり、それを決める人たちの責任は非常に重いと感じる。

税金は、私たちの生活のあらゆる面で重要な役割を果たしている。医療費の無償化や街路樹の管理など、私たちの日常生活に直接的な恩恵をもたらしている。税金の使い道を決める人たちが私たちの生活の質を高めるために努力していることを知ると、税金の重要性を改めて感じる。これからも税金の役割について考え、感謝の気持ちを忘れずにいたい。

税金は単なる負担ではなく、私たちの社会を支える大切な基盤であると強く思う。